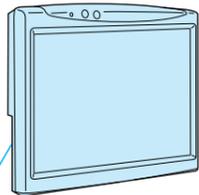


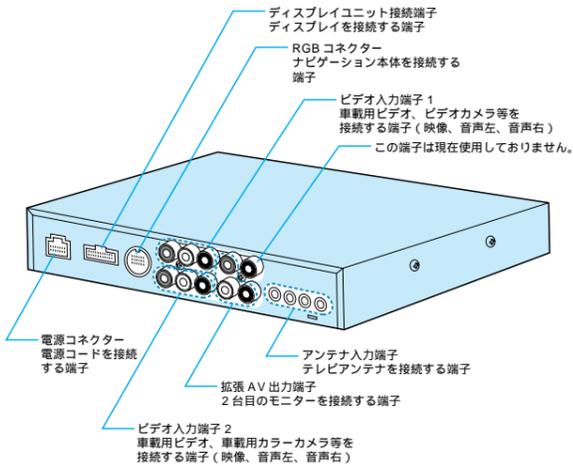
各部の名前とはたらき

ディスプレイユニット



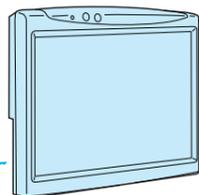
チューナーユニットと接続する端子

チューナーユニット



ディスプレイユニット、チューナーユニット、ナビゲーション本体を接続する

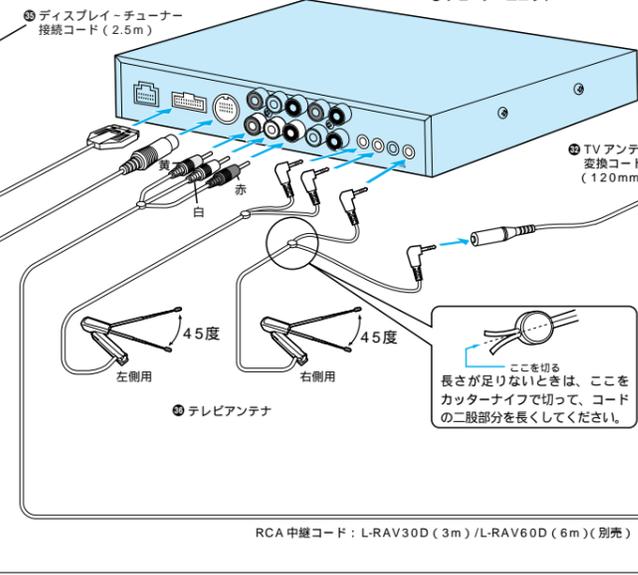
ディスプレイユニット



お願い
コネクタは確実に差し込んでください。コードは高温部を避け、クランプやテープで固定してください。チューナーユニットは次のようなところには取り付けしないでください。水のかかるところ、足でふまれるところ、およびエアコンの吹き出し口の近くなど温風の当たるところ。ゲーム機器を接続すると、映像が不安定になることがあります。

ディスプレイ-チューナー接続コード (2.5m)

チューナーユニット



ここを切る
長さが足りないときは、ここをカッターナイフで切って、コードの二股部分を長くしてください。

RGBの端子を接続する際、少し斜めに傾けて接続してください。

コネクタの着脱のしかた

ロック付コネクタは、パチンと音がするまで確実に接続してください。

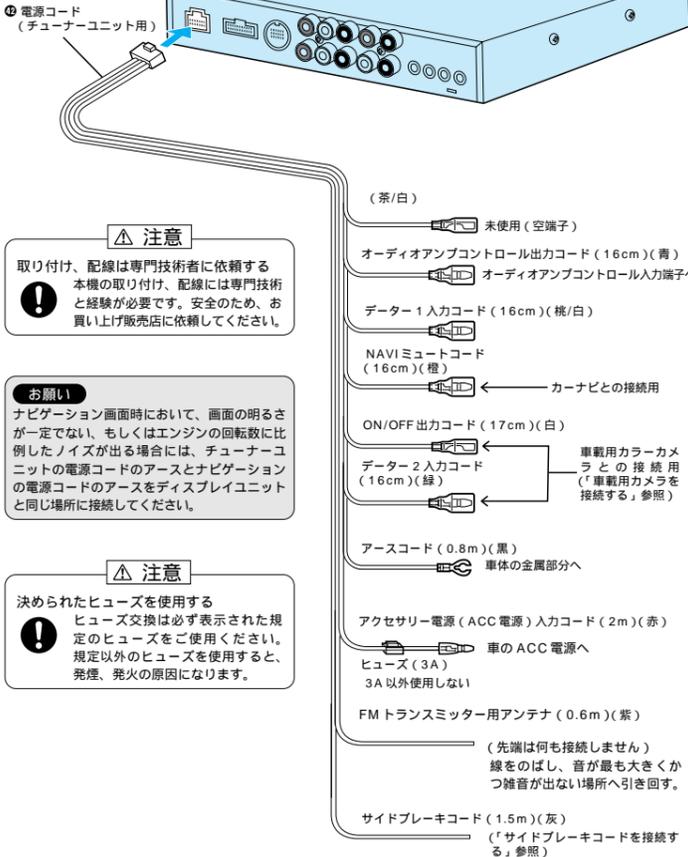
この部分を押しながら引っ張ってはずしてください。

GPSアンテナ・プラグ
この部分を持って引っ張ってはずしてください。

DINコネクタ

電源コードを接続する

チューナーユニット



注意
取り付け、配線は専門技術者に依頼する。本機の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げ販売店に依頼してください。

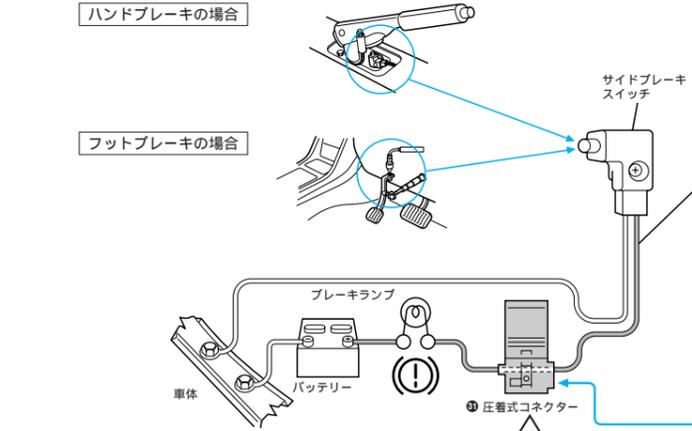
お願い
ナビゲーション画面時において、画面の明るさが一定でない、もしくはエンジンの回転数に比例したノイズが出る場合には、チューナーユニットの電源コードのアースとナビゲーションの電源コードのアースをディスプレイユニットと同じ場所に接続してください。

注意
決められたヒューズを使用する。ヒューズ交換は必ず表示された規定のヒューズをご使用ください。規定以外のヒューズを使用すると、発煙、発火の原因になります。

サイドブレーキコードを接続する

お願い
サイドブレーキに対する配線は安全と事故防止のため必ず行ってください。サイドブレーキスイッチの位置は車によって異なります。下図はその一例ですが、詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

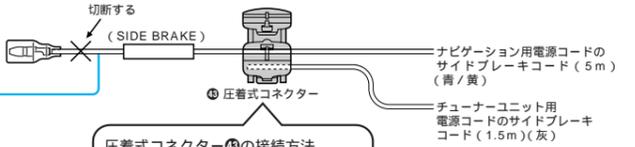
お知らせ
圧着式コネクタは③チューナーユニット用 (1個) と④ナビゲーション用 (4個) の2種類があります。お買い上げいただきました現物を確認していただき、下記のいずれかの図を確認し、接続してください。



サイドブレーキスイッチから出ている2本のコードのうち、常時、車体にアースされていない (サイドブレーキが解除の状態のとき) 方のコードに接続してください。

ナビゲーション用電源コードのサイドブレーキコード (青/黄) とチューナーユニット用電源コードのサイドブレーキコード (灰) をサイドブレーキスイッチの配線に必ず接続してください。

注) 部分は、圧着式コネクタを使用して車両側電源コードと接続する場合、端子を切り離すことを示します。



圧着式コネクタ③の接続方法
圧着式コネクタを車両側配線コードの適当な位置に取り付けます。接続するコードが細い場合 (0.3mm²以下) 接触が不十分になりますのでご注意ください。

- ナビゲーション本体側コードの先端をコネクタの穴に通します。
- コードの先端がこの部分に突き当たるまで差し込む。
- 本体ユニット側コードエレメントを押し込みます。
- パチンと音がするまで完全にカバーを被せます。

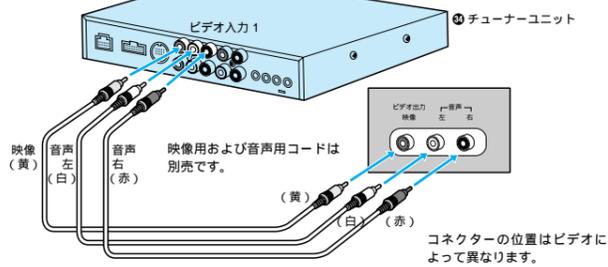
圧着式コネクタ④の接続方法

- チューナーユニット用電源コードのサイドブレーキコードの先端に圧着式コネクタを取り付けます。ここまでです。
- 圧着式コネクタをナビゲーション用電源コードのサイドブレーキコードに接続します。

他の機器と接続する

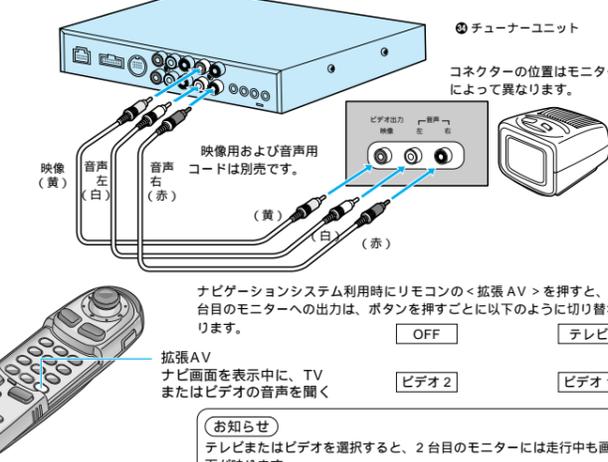
ビデオを接続する

本チューナーユニットにビデオデッキやビデオカメラを取り付ける場合、以下のように接続してください。設定については取扱説明書「テレビ操作編」の32ページを参照してください。



2台目のモニターを接続する

本チューナーユニットにもう1台モニターを取り付ける場合、以下のように接続してください。



車載用カメラを接続する

本チューナーユニットに車載用カメラを取り付ける場合、以下のように接続してください。ここではパナソニック TW-CC100B を例にします。

